

古代蓮の里について

小野 寺 貴 男 (蒼倫維新)



問 池の泥土の入れ替えは、蓮の花の生育に一定の効果があると思われるが実施する考えはあるか？

答 蓮の池の将来を考えると適正に維持することに関して泥土の入替えと蓮の生育の因果関係も調査した中で実施していく必要があると考えており、あらゆる機会を通じて調査研究する。

問 行田タワーや売店の老朽化の兆候、課題はないか？

答 行田タワー外壁のコーキング材劣化による雨漏りを一部確認している。売店の雨漏りも含め、指定管理者と協議の上、適正に実施に向けて検討する。

問 行田タワーの入館料を上げる考えはあるか？

答 入館料の値上げは、付加価値をつけること、維持管理費用等を反映させることを鑑みると有効手段の一つだが、一方で、値上げをするためには市民の皆様の考えを尊重することなども必要であると考えている。

市民の安心・安全のために

大屋 彰 (公明党)



自転車利用者の乗車用のヘルメット着用が努力義務化され、本市でも自転車用ヘルメット着用を促進するために購入費補助を開始している。

問 前年度の申請実績と本年度10月末までの申請実績は。

答 自転車用ヘルメット購入費補助事業は昨年10月1日から開始し、昨年度は、525件、本年度は、10月末時点で344件、合計で、869件の申請をいただいている。

問 世代別の申請状況は。

答 10歳未満126件 14・5%

10歳代 252件 29%

20歳代 15件 1・7%

30歳代 30件 3・5%

40歳代 45件 5・2%

50歳代 39件 4・5%

60歳代 118件 13・6%

70歳代 169件 19・4%

80歳以上75件 8・6%

20歳代の申請が少ないことから、若年世代を中心とした世代への広報に、より一層努めていく。

【その他の主な質問】

○行田市洪水浸水対策について
○婚活・結婚支援について

GIGAスクール端末の更新について

木村 博 (公明党)



現在GIGAスクール構想のもと児童・生徒に一人一台の端末（タブレット）が配備されている。今後これらの端末が順次更新時期を迎えるため、国は様々な通知を発出して注意喚起を行っている。

問 端末の更新時期は2025年と言われているが、本市の端末の更新時期とその台数について伺う。

答 更新時期は令和8年度を予定しており、更新台数は約5400台で、処分見込みは5900台である。

問 国から更新端末の補助を受ける際には、端末の整備、更新計画の考え方、及び更新対象端末のリユース、リサイクル、データ消去等処分計画の策定、公表が義務付けられているが、本市のその認識について伺う。

答 本年8月頃から処分計画の策定に着手している。

【その他の主な質問】

○学校施設の老朽化対策・防災機能強化について
○感震ブレーカーについて